

20. 研究成果の帰属と結果の公表

本研究で得られた成果は京都大学医学部整形外科及び京都大学再生医科学研究所に帰属する。本研究で得られた成果の論文発表の際の筆頭著者、共著者及びその順に関しては、研究責任者、副研究責任者、試験責任医師、試験分担医師、細胞調製に関与した者および統計解析責任者が別途協議の上、決定するが中村孝志、前川平、青山朋樹及び戸口田淳也は、いずれの論文にも共著者として含めるものとする。なお本臨床試験により、提唱する新規治療法の優越性が実証された場合、本治療法を京都大学医学部附属病院にて施行される先進医療として申請する予定である。当該研究の実施計画書およびヒト肝細胞臨床研究の成果に対する開示請求があった場合、研究機関で定める所定の手続きを行ったうえで、情報を開示する。

21. 研究組織

研究機関：	京都大学医学部 附属病院	〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 TEL:075-751-3111 FAX:075-751-4288
研究機関の長：	内山 卓	京都大学医学部附属病院・病院長
研究責任者：	中村 孝志	京都大学大学院医学研究科整形外科・教授 京都市左京区聖護院川原町 54 TEL:075-751-3652 FAX:075-751-8409
副研究責任者：	戸口田 淳也	京都大学再生医科学研究所・ 組織再生応用分野・教授 京都市左京区聖護院川原町 53 TEL:075-751-4134 FAX:075-751-4646
研究事務局		京都大学医学部整形外科教授室 京都市左京区聖護院川原町 54 TEL:075-751-3652 FAX:075-751-8409
事務局担当者	安田 尚代	担当秘書
試験責任医師	中村 孝志	京都大学大学院医学研究科整形外科・教授
試験分担医師	柿木 良介	京都大学大学院医学研究科 リハビリテーション科・准教授
	池口 良輔	京都大学大学院医学研究科整形外科・助教
	戸口田 淳也	京都大学再生医科学研究所・ 組織再生応用分野・教授
血清作成支援機関		京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部
血清作成支援者	前川 平	京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・ 教授
	木村 晋也	京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・ 講師
	芦原 英司	京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・

助教

細胞採取支援機関 細胞採取支援者	白神 豪太郎	京都大学医学部附属病院デイ・サージャリー診療部 京都大学医学部附属病院 デイ・サージャリー診療部・副部長
試験細胞作成機関 製造管理責任者・ 試験細胞作成者	青山 朋樹 吹上 謙一 大塚 聖視 布留 守敏 伊藤 錦哉 金 永輝 上田路子	京都大学医学部附属病院分子細胞治療センター 京都大学再生医科学研究所 組織再生応用分野・助教 京都大学再生医科学研究所・大学院生 京都大学再生医科学研究所・大学院生 京都大学再生医科学研究所・大学院生 京都大学再生医科学研究所・大学院生 京都大学再生医科学研究所・大学院生 京都大学再生医科学研究所・技術補助
試験細胞作成支援者	前川 平	京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・ 教授
製造責任者・ 品質管理責任者	笠井 泰成	京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・ 主任臨床検査技師
統計解析責任者	手良向 聡	京都大学医学部附属病院探索医療センター・ 検証部・准教授
データセンター		京都大学医学部附属病院探索医療センター・ 検証部 京都市左京区聖護院川原町 54 TEL:075-751-3397 FAX:075-751-3399
データマネジメント責任者	西村 勉	京都大学医学部附属病院探索医療センター・ 検証部・看護技術補佐員
CRC	三浦 和美	京都大学医学部附属病院探索医療センター・ 臨床部・特定薬剤師
各委員会 プロトコル作成委員会	中村 孝志(委員長) 戸口田 淳也 柿木 良介 青山 朋樹	京都大学大学院医学研究科・整形外科 ・教授 京都大学再生医科学研究所・ 組織再生応用分野・教授 京都大学大学院医学研究科・ リハビリテーション科・准教授 京都大学再生医科学研究所・ 組織再生応用分野・助教
独立データモニタリング委員会 委員長	平家 俊男	京都大学大学院医学研究科・発達小児科・ 准教授

委員	門脇 則光	京都大学大学院医学研究科・血液腫瘍内科・講師
委員	中村 達雄	京都大学再生医科学研究所・臓器再建応用分野・准教授
エンドポイント評価委員会	麻田 義之	日本赤十字和歌山医療センター・整形外科・副部長（試験外医師）
	村瀬 剛	大阪大学大学院医学系研究科・整形外科・助教（試験外医師）
	藤本 良太	京都大学大学院医学研究科・放射線科・助教・（試験外医師）

22.文献

- Pavelka K. Osteonecrosis. Baillieres Best Pract Res Clin Rheumatol. 399-414; 2000.
- Salmon, J., Stanley, J. K., Trail, I. A. Kienböck's disease: conservative management versus radial shortening. J. Bone Joint Surg. Br. 82: 820-3, 2000.
 - Kim, S.Y., Kim, Y.G., Kim, P.T., Ihn, J.C., Cho, B.C., Koo, K.H. Vascularized compared with nonvascularized fibular grafts for large osteonecrotic lesions of the femoral head. J Bone Joint Surg Am. 87A:2012-8, 2005.
 - De Smet, L., Verellen, K., D'Hoore, K., Buellens, C., Lysens, R., Fabry, G. Long-term results of radial shortening for Kienböck's disease. Acta Orthop. Belg. 61: 212-7, 1995.
 - Moran, S. L., Cooney, W. P., Berger, R. A., Bishop, A. T., Shin, A. Y. The use of the 4 + 5 extensor compartmental vascularized bone graft for the treatment of Kienböck's disease. J. Hand Surg.30: 50-8, 2005.
 - Kakinoki, R., Matsumoto, T., Suzuki, T., Funakoshi N., Okamoto, T., Nakamura, T. Lunate plasty for Kieböck's disease: Use of a pedicled vascularised radial bone graft combined with shor tening of the capitata and radius. Hand Surg. 6: 145-56, 2001.
 - Pittenger, M. F., Mackay, A. M., Beck, S. C., Jaiswal, R. K., Douglas, R., Mosca, J. D., Moorman, M. A., Simonetti, D.W., Craig, S., Marshak, D. R. Multilineage potential of adult human mesenchymal stem cells. Science 284: 143-7, 1999.
 - Caplan, A., Burder, S. Mesenchymal stem cells: building blocks for molecular medicine in the 21st century. Trend. Mol. Med. 7: 259-64, 2001.
 - Hernigou, P., Beaujean, F. Treatment of osteonecrosis with autologous bone marrow grafting. Clin Orthop Relat. Res. 405: 14-23, 2002.
 - Steinberg, M. E., Hayen, G. D., Steinberg, D. A quantitative system for staging avascular necrosis. J. Bone Joint Surg. [Br] 77B:34--41, 1995.
 - Ishizaki, M., Sofue, M., Dohmae, Y., Endo, N., Takahashi, H. E. Vascularized iliac bone graft for avascular necrosis of the femoral head. Clin. Orthop. Related Res., 337: 140-8, 1997.
 - 藤原正利、新林弘至、田村 清、池田 登、中村孝志. 特発性大腿骨頭壊死症に対する腸骨鼠径進入法を利用した血管柄付き腸骨移植術. 別冊整形外科35 : 163-9 1999.
 - Eisenschenk, A., Lauternbach, M., Schwetlick, G., Weber, U. Treatment of femoral head